

ISET-R 関係者各位

福島原発事故により放出された放射性核種の環境動態に関する学際的研究
(A01-2 班若手育成プログラム)
「大気・降水放射能・バイオエアロゾル試料採取法の実習と電頭観察」のご案内

新学術領域「放射能環境動態」を担う若手研究者に対し、A01-2 班として、大気中試料と降水試料の採取と電頭観察についての研修を下記のように開催致します。本研修では、従前の大気・降水試料採取の現地実習に加え、キノコの胞子を中心としたバイオエアロゾルの採取方法、また採取した試料の電頭観察までを習得することを目的とします。つきましては、若手の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

記

日時：現地実習 ①9月1日(木)夜前泊～9月2日(金)8:30～18:00 雨天決行

②9月12日(月)夜前泊～9月13日(火)8:30～18:00 雨天決行

電頭観察研修 ③9月30日(金)10:00～17:00 (夜懇親会予定)

※①と②の内容は同じです。①と②のどちらの日程で参加希望か、申し込み時に指定してください。

場所：①②福島県双葉郡浪江町 ③気象研究所

担当：①北 和之(茨城大学)、肘井 直樹(名古屋大学)

②五十嵐 康人(気象研究所)、北 和之(茨城大学)、竹中 千里(名古屋大学)

③足立 光司、五十嵐 康人(気象研究所)

募集定員：10名まで(先着順) ※8月23日〆切

スケジュール：

【9/1(木)および9/12(月)】

18:00～ホテルフロンティアいわきロビーに集合、打ち合わせ(その後夕食・懇親会)

参加者自己紹介、A01-2 班活動の概要紹介、作業内容の説明

【9/2(金)および9/13(火)】

8:30 観測車・レンタカーで浪江町津島地区へ移動

10:00～11:00 キノコ・バイオエアロゾル試料の採取(1)

11:00～12:00 津島中学校での大気・降水試料の採取

(除染済みのスクリーニングセンターにて昼食)

13:00～15:30 浪江高校津島校での大気・降水試料の採取

15:30～16:30 キノコ・バイオエアロゾル試料の採取(2)

(移動)

JR 磐越東線・要田駅（18：00）、もしくは水戸（20：00）にて解散

【9/30(金)】電顕観察研修（夜懇親会予定）集合場所：気象研究所 3 階輪講室

10：00～17：00 気象研究所にて、走査型電子顕微鏡（SEM）によるバイオエアロゾル粒子の観察

持ち物：①②筆記および記録用具、雨具、長靴、タオル等、タイベックス、マスク、手袋などの汚染対策用具（タイベックス等の汚染対策用具はこちらでも準備できます。用意できない場合はご連絡下さい） ※長時間野外で作業します。熱中症対策を各自お願い致します。

③筆記具および記録用具

申し込み先：気象研究所・神谷（kankyo4@mri-jma.go.jp）029-853-8621

※旅費支援が必要な方は、筑波大・武田様（takeda.momoko.gp@un.tsukuba.ac.jp）までご相談下さい。

※①②に参加希望の方は、入域許可をとるので、参加希望日に加え携帯電話番号もお知らせください。

本若手研修は、A03-6 班のご協力を得ています。